

平成 24 年度

部局別予算要求のポイント

平成 23 年 11 月

高 山 市

- ・各部局の要求額は、人件費、繰出金及び予備費等を含んでいません。

危機管理室

要求額

単位：千円、%

平成23年度 当初予算額	平成24年度 要求額	対前年度増減額	増減率
101,185	128,891	27,706	27.38

主な増減理由

- ・ 災害用備蓄品等新規購入に伴う増 8,000千円
- ・ 防災行政無線局再免許申請に伴う増 4,000千円
- ・ 防災行政無線既設アナログ設備撤去工事に伴う増 3,200千円

要求に関する基本方針

- 大規模災害を想定した、より実践的な防災訓練の充実
- 市民の生命・身体及び財産を災害から守るための体制の整備

要求のポイント

() は前年度予算額

<防災>

- より実践的な防災訓練の実施 6,692千円
(4,400千円)
 - 大規模地震の発生を想定した実践的な防災訓練に必要な経費を計上
 - ・ 会場設営委託、訓練用消耗品購入 ほか

- 災害対策事業の推進 116,942千円
(91,615千円)
 - 災害発生など不測の事態に備え、地域防災力の強化を図るために必要な経費を計上
 - ・ 防災備蓄物資・備品購入
 - ・ 防災ヘリコプター借上
 - ・ FM放送受信環境整備に対する助成
 - ・ 自動起動防災ラジオに対する助成
 - ・ 洪水支援対策システムの保守 ほか

海外戦略室

要求額

単位：千円、%

平成23年度 当初予算額	平成24年度 要求額	対前年度増減額	増減率
			85,029

主な増減理由

- ・海外都市との友好交流の促進に要する費用の増 12,300千円
- ・飛騨高山観光客誘致促進東京事務所の廃止による運営委託費の減
△20,400千円
- ・渡航費用、外国語パンフレット作成など国内外での活動に要する費用の増
13,900千円

要求に関する基本方針

- 国際社会に対応できる人材の育成
- 広域的な視点での国際観光の推進
- 地元産品の海外販売につながる仕組みの構築

要求のポイント

() は前年度予算額

<観光・農業・畜産・商業・工業>

- 世界に向けた宣伝活動の強化 18,780千円
(16,600千円)

海外における誘客・物産等宣伝や情報提供に必要な経費を計上

- ・国際観光展のブース出展
- ・海外物産フェア参加等における地場産品の販売促進に向けた宣伝
- ・海外販売が可能な商品の発掘と育成
- ・海外の国々の実情に配慮したパンフレット等の作成
- ・ホームページの充実、フェイスブックを活用した旬な情報提供
- ・地域の伝統文化・芸術・日常生活・スポーツなどのふれあいによる心に残る滞在の創出
- ・周辺自治体との連携による情報発信のための広域エリアの紹介媒体の作成 ほか

- 外国人観光客受入体制の強化 2,000千円
(2,000千円)

案内・情報提供機能の向上のための取り組みに要する経費を計上

- ・施設内案内表示、PR用パンフレット等作成に対する助成
- ・おもてなし研修会の開催 ほか

<地域>

○ 国際社会に対応できる人材の育成 16,000千円
(16,000千円)

市民の海外派遣に要する経費を計上
・派遣費用に対する助成 ほか

○ 海外都市との交流の促進 14,754千円
(3,200千円)

海外都市との交流促進に必要な経費を計上
・麗江市との友好都市提携10周年記念事業の開催(新規)
・デンバー市、シビウ市、昆明市等との交流 ほか

企 画 管 理 部

要求額

単位：千円、%

平成23年度 当初予算額	平成24年度 要求額	対前年度増減額	増減率
1,190,217	1,175,926	△ 14,291	△ 1.20

主な増減理由

- ・ 太陽光発電システム設置助成制度の拡充による増 3,000千円
- ・ 新エネルギー調査、小水力発電実証実験の実施による増 9,000千円
- ・ 特定外来種駆除の実施による増 10,084千円
- ・ 選挙関連経費の減 △82,781千円
(H23：県議、市議、農委 → H24：知事、上野平土地改良区)

要求に関する基本方針

- 第七次総合計画後期計画の着実な推進と市長公約の実現
- 多様な媒体を活用した行政情報の迅速な提供
- 簡素で効率的な行政運営や持続可能な行財政基盤の確立を図るための行政改革の推進
- 行政を取り巻く環境の変化に的確に対応できる職員の育成
- 地球温暖化対策の推進
- 生物多様性保全の推進

要求のポイント

() は前年度予算額

<市民参画>

- 行政情報の提供と広聴事業の推進 99,354千円
(93,394千円)
- 広報の発行、政策検討市民委員会の開催等に必要な経費を計上
 - ・ 広報たかやまの発行、FM放送・CATV番組の制作
 - ・ 政策検討市民委員会及び市民と市長の対話集会の開催 ほか

<環境・衛生>

- 自然エネルギー活用の推進 18,362千円
(15,863千円)
- 地球温暖化対策推進に必要な経費を計上
 - ・ 太陽光発電システム設置に対する助成（拡大）

- ・市内で利活用可能な新エネルギーの調査（新規）
- ・小水力発電導入モデル事業の実施（新規） ほか

○ 生物多様性保全の推進

14,517千円
(10,775千円)

生物多様性ひだたかやま戦略の推進に必要な経費を計上

- ・いのちの森づくり事業の実施
- ・特定外来種の駆除（拡大） ほか

財 務 部

要求額

単位：千円、%

平成23年度 予算額	平成24年度 要求額	対前年度増減額	増減率
7,203,288	6,793,704	△ 409,584	△ 5.69

主な増減理由

- ・ 起債残高の減少による公債費の減 △ 167,578千円
- ・ 国府支所整備の終了による減 △ 252,200千円
- ・ 緑地センター解体工事の減 △ 46,000千円

要求に関する基本方針

- 第七次総合計画後期基本計画の着実な推進と市長公約の実現
- 社会情勢の変化や行政課題に対応した適正な財産管理の推進
- 東日本大震災の影響等による大幅な財源不足に対応するための着実な財源確保

要求のポイント

() は前年度予算額

<行財政運営>

- 庁舎等の適正な管理 402,818千円
(631,936千円)
 - 行政事務の円滑な実施に必要な経費を計上
 - ・ 庁舎、公用車等の維持管理 ほか

- 財産管理の適正化と効率的な運用 94,571千円
(108,635千円)
 - 公有財産の適正な管理と普通財産の活用や処分に必要な経費を計上
 - ・ 市営墓地の管理
 - ・ 市有施設の火災保険加入
 - ・ 普通財産の管理や活用、処分のための測量業務
 - ・ 土地開発基金の運用収益などの積立 ほか

- 公平な課税と税収納率の向上 47,289千円
(36,500千円)
 - 固定資産税等の公平・公正な賦課を行うために必要な経費を計上
 - ・ 字絵図書替
 - ・ 家屋所在地番等調査
 - ・ 固定資産現況調査
 - ・ 土地鑑定評価 ほか

市民活動部

要求額

単位：千円、%

平成23年度 当初予算額	平成24年度 要求額	対前年度増減額	増減率
			1,028,032

主な増減理由

- ・ 町内会の防犯灯新設、改修に対する助成制度創設に伴う増 23,000千円
- ・ 飛騨高山国際芸術祭、芸術文化鑑賞事業、子ども科学夢創造事業の拡大に伴う増 35,000千円
- ・ 生涯学習施設、体育施設の整備等に伴う増 71,585千円
- ・ ぎふ清流国体（本大会）の開催に伴う増 23,990千円

要求に関する基本方針

- 協働のまちづくりを推進するための取り組みの強化
- 誰もが生涯を通じて学ぶことのできる地域に根差した生涯学習の推進
- 誰もが生涯を通してスポーツに親しむことのできる環境づくりの推進
- 市民総参加によるぎふ清流国体（本大会）の開催

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

<地域>

- 市民活動の支援 89,013千円
(49,746千円)

地域力の向上、協働のまちづくりを推進するために必要な経費を計上

- ・ 「協働のまちづくり」を推進するための講演会やシンポジウムの開催
- ・ 市民活動団体への支援、町内会の運営や防犯灯の電気料に対する助成
- ・ 町内会の防犯灯新設、改修に対する助成（新規）
- ・ 町内会集会施設への消火器、AED設置に対する助成（新規）
- ・ 町内会集会施設の整備に対する助成 ほか

- 男女共同参画基本計画の推進 2,461千円
(1,991千円)

第3次高山市男女共同参画基本計画の着実な推進を図るために必要な経費を計上

- ・ 講演会や企業訪問などによる啓発の推進
- ・ テーマを設け継続して学ぶことのできるシリーズ講座の開催
- ・ 年齢や用途に合わせたチラシの作成 ほか

<文化>

○芸術文化の振興 85,264千円
(47,426千円)

芸術文化の市民生活への浸透と文化振興を図るために必要な経費を計上

- ・市民の自主的な芸術文化活動に対する支援
- ・飛騨高山国際芸術祭プレイベントの開催（拡大）
- ・美術展覧会の開催
- ・大学連携を活用した子ども芸術文化鑑賞事業の実施（拡大）
- ・市民芸術文化鑑賞事業の実施（拡大） ほか

<生涯学習>

○生涯学習の推進 482,571千円
(410,178千円)

生涯学習機会の提供や生涯学習施設の維持管理に必要な経費を計上

- ・生涯学習機会の提供
- ・子ども科学夢創造事業の実施（拡大）
- ・生涯学習施設の整備と維持管理
- ・生涯学習施設の安全点検の実施 ほか

<スポーツ>

○スポーツ振興基本計画の推進 295,882千円
(261,571千円)

第3次スポーツ振興基本計画の着実な推進を図るために必要な経費を計上

- ・スポーツ教室等の開催
- ・スポーツ少年団活動、各種スポーツ大会開催に対する支援
- ・FC岐阜との連携事業の実施
- ・スポーツイベント来高者に対する助成（新規）
- ・スポーツ合宿に対する助成（新規）
- ・スポーツ指導者の養成（新規）
- ・体育施設の整備と維持管理
- ・高地トレーニング強化拠点の整備
- ・体育施設の安全点検の実施 ほか

○ぎふ清流国体（本大会）の開催 239,490千円
(215,500千円)

ぎふ清流国体（本大会）の開催に必要な経費を計上

- ・普及啓発、市民活動の推進
- ・国体関係者に対するおもてなし
- ・バスケットボール、ハンドボール、アーチェリー競技の運営 ほか

福 祉 部

要求額

単位：千円、%

平成23年度 当初予算額	平成24年度 要求額	対前年度増減額	増減率
			16,039,168

主な増減理由

- ・ 障害者自立支援法改正等による障がい福祉サービス給付費等の増 592,901千円
- ・ 生活保護受給者の増 99,060千円
- ・ 子ども手当制度改正による減 △443,116千円
- ・ 保育所に要する経費の増 280,354千円
- ・ 要介護（要支援）認定者の増加に伴う介護給付費の増 223,208千円
- ・ 老人福祉施設の整備に伴う増 172,980千円

要求に関する基本方針

- こどもを産み育てやすい環境整備の推進
- 住み慣れたまちで快適に安心して住み続けるための支援の充実
- 健全な介護保険事業の運営
- 障害者自立支援法等の改正への適切な対応

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

<障がい者福祉>

- 障がい者が安心して快適に暮らせる環境づくり 1,643,118千円
(1,094,751千円)
- 障害者自立支援法等の改正に対応したサービス提供に必要な経費等を計上
 - ・ 障がい児施設の実施主体が市町村に移行
 - ・ 特に移動困難な障がい者に対する支援（拡大） ほか

<地域福祉>

- 低所得者への支援 643,520千円
(543,947千円)
- 適切な生活保護制度の運営に必要な経費を計上
 - ・ 生活保護受給者への支援 ほか

<児童福祉>

○ 保育環境の改善 488,463千円
(365,989千円)

保育内容の充実等に必要環境整備の経費を計上

- ・ 保育園での受け入れ年齢見直し
- ・ 私立保育園の改修、遊具等整備に対する助成 ほか

○ 子育て家庭への手当の支給 2,059,183千円
(2,506,991千円)

子育て支援に関する手当の支給

- ・ 子ども手当、児童扶養手当

○ 障がい児の健全な育成 98,055千円
(48,563千円)

障がい児の健全育成を支援するための経費を計上

- ・ 障害者自立支援法改正による障がい児に対する支援（拡充） ほか

<高齢者福祉>

○ 高齢者の在宅生活の支援 95,375千円
(80,765千円)

高齢者の在宅での生活や生きがいを支援するための経費を計上

- ・ 買物や掃除、玄関先の除雪などの支援
- ・ 通院や買い物などの外出を支援
- ・ 長寿会活動に対する助成
- ・ 住宅のバリアフリー改修や屋根融雪装置の設置に対する助成
- ・ 温泉保養施設等の利用に対する助成 ほか

○ 高齢者福祉施設の整備 232,310千円
(59,330千円)

高齢者福祉施設の指定管理及び施設整備に要する経費を計上

- ・ 老人デイサービスセンター等の整備
- ・ 老人福祉施設の整備に対する助成（拡大） ほか

○ 健全な介護保険事業の運営 8,142,583千円
(7,919,375千円)

介護認定、保険料の賦課徴収、介護給付に必要な経費を計上

- ・ 介護サービス等の給付、介護認定審査会の開催 ほか

○ 介護予防の推進及び家族介護の支援 178,546千円
(167,232千円)

高齢者の介護予防や在宅で介護する家族を支援するための経費を計上

- ・ 通所型介護予防教室や高齢者健康教室の開催、自主活動の支援（拡大）
- ・ 介護予防を目的とした短期宿泊、ホームヘルパー派遣の実施
- ・ 地域包括支援センターによる高齢者総合相談等
- ・ 在宅で介護する家族に対する介護用品や慰労金の支給
- ・ 低所得者の成年後見制度利用に対する助成
- ・ 高齢者のみの世帯への緊急通報装置の設置（拡充）
- ・ 特別食の配食サービス ほか

○ 地域医療体制の充実、救急医療体制の確保 757,466千円
(627,245千円)

医師確保のための環境整備や救急医療体制の確保に必要な経費を計上

- ・非常勤医等の確保、高度医療機器の整備等に対する助成
- ・直営診療所の運営
- ・清見診療所の改築（新規）
- ・休日診療所の運営
- ・在宅当番医制、病院群輪番制、救命救急センター、小児夜間初期救急診療の運営に対する助成
- ・24時間電話医療相談 ほか

<環境・衛生>

○ 火葬場の運営 45,728千円
(39,300千円)

市営火葬場の維持管理、新火葬場建設準備に必要な経費を計上

- ・火葬場の修繕、先進火葬場調査 ほか

農 政 部

要求額

単位：千円、%

平成23年度 当初予算額	平成24年度 要求額	対前年度増減額	増減率
1,503,275	1,990,678	487,403	32.42

主な増減理由

- ・ 青年就農給付金及び後継者就農補助金の増 58,500千円
- ・ 認定就農者、農業後継者の機械施設導入助成に伴う増 60,297千円
- ・ 鳥獣被害防止活動及び捕獲技術者育成支援の増 26,751千円
- ・ 農地水保全管理対策事業活動組織の増 28,150千円
- ・ 森林境界明確化事業の増 27,291千円
- ・ 飼料自給率向上のための事業拡大に伴う増 13,000千円

要求に関する基本方針

- 新規就農者や農業後継者の人材確保と認定農業者の育成
- 地域ぐるみの取り組みによる農地・施設の保全と鳥獣被害対策の強化
- 安全・安心な農産物の生産拡大と、地産地消や6次産業化の推進による販路の拡大
- 災害に強い森林づくりを進めるための間伐等森林整備の促進
- 効率的な木材生産及び林産物の利用拡大
- 飼料自給率の向上と飛騨牛ブランド化の推進

要求のポイント

() は前年度予算額

<農業>

- 青年の就農意欲の喚起と就農後の定着 58,500千円
(0千円)
 - 独立自営就農を目指す青年を支援するために必要な経費を計上
 - ・ 就農前研修期間及び就農直後の青年就農給付金の支給（新規）
- 就農時の設備投資の軽減 67,297千円
(7,000千円)
 - 認定就農者等の農業用機械、施設等の導入支援に必要な経費を計上
 - ・ 農業用機械施設整備に対する助成（拡大） ほか

○農作物獣害防止対策の強化 140,611千円
(113,860千円)

鳥獣による農作物への被害を防止するために必要な経費を計上

- ・地域ぐるみの鳥獣被害防止活動や侵入防止柵の整備等に対する助成（拡大）
- ・有害鳥獣捕獲の核となる捕獲隊の育成と狩猟技術者の育成に対する助成（新規）
- ・狩猟期における特別捕獲奨励金の支給（新規）
- ・箱わな設置管理や緊急出動に対する支援（拡大）
- ・サル被害に強い集落づくりの支援（新規） ほか

○農地・水・土地改良施設の良い保全と質的向上 58,610千円
(30,460千円)

地域の農地・農業用水等の施設の長寿命化のための管理活動に必要な経費を計上

- ・共同活動、向上活動に対する助成

<林業>

○森林整備を促進するための境界明確化の推進 55,681千円
(28,390千円)

天然林等の境界を明確化するために必要な経費を計上

- ・地籍調査事業の実施（拡大） ほか

○市産材の利用促進 25,040千円
(21,120千円)

市産材を活用した住宅建設を促進するために必要な経費を計上

- ・匠の家づくりに対する助成（拡大） ほか

<畜産業>

○飼料自給率の向上 13,000千円
(0千円)

地域産稲わら確保するために必要な経費を計上

- ・地域産稲わら使用に対する助成（拡大）

○飛騨牛ブランド化の推進 5,419千円
(1,000千円)

第10回全国和牛能力共進会出場のために必要な経費を計上

- ・共進会出場に対する助成（拡充）

商 工 観 光 部

要求額

単位：千円、%

平成23年度 当初予算額	平成24年度 要求額	対前年度増減額	増減率
			△ 7.05

主な増減理由

- ・ 飛騨高山展開催等、物産宣伝事業の拡大に伴う増 13,251千円
- ・ 融資の利用見込みによる減 △496,366千円
- ・ 国の緊急雇用創出事業の終了に伴う減 △54,000千円
- ・ 雇用安定支援事業補助金等の利用見込みによる減 △28,000千円
- ・ 飛騨高山ウルトラマラソンの開催に伴う増 9,000千円
- ・ 観光施設の整備に伴う増 230,759千円

要求に関する基本方針

- 低利融資制度をはじめとする切れ目のない景気・雇用対策の推進
- 飛騨高山ブランドの強化のための更なる振興策の推進
- まちなか居住を促進するための環境整備
- 企業立地に向けた積極的な誘致活動の実施
- 観光客500万人を目指した戦略的誘客宣伝事業等の展開
- 利用者の満足度向上や安全管理のために必要な観光施設の整備

要求のポイント

() は前年度予算額

<商業> <工業> <労働>

- 景気対策緊急融資の継続 2,423,612千円
(2,919,978千円)

景気対策緊急融資等の実施に必要な経費を計上

- ・ 創業支援資金融資、小口融資、経営安定特別資金融資、設備近代化資金
- ・ 国県制度融資利用者への利子補給
- ・ 勤労者生活安定資金融資、勤労者住宅資金融資 ほか

<商業>

- まちなか居住の促進 44,800千円
(40,400千円)
中心市街地活性化のための住環境整備の促進に必要な経費を計上
・ まちなか定住促進のための住宅改修に対する助成 ほか

<工業>

- 物産宣伝の推進 27,311千円
(14,060千円)
飛騨高山展の開催をはじめ、積極的な物産宣伝の展開に必要な経費を計上
・ 飛騨高山展開催に対する助成（拡大）
・ 都市圏における新たな販売促進策の展開（新規） ほか

- 飛騨高山ブランドの競争力向上 10,686千円
(7,425千円)
伝統的工芸品をはじめとする市内特産品のブランド力向上に必要な経費を計上
・ 飛騨春慶、飛騨一位一刀彫の振興事業に対する助成（拡大）
・ 飛騨高山ブランド振興事業に対する助成（拡大） ほか

- 企業誘致対策の推進 199,920千円
(202,166千円)
企業誘致を推進するために必要な経費を計上
・ 企業立地促進制度による企業誘致活動

<労働>

- 雇用対策の継続 118,200千円
(200,000千円)
雇用創出や人材育成、雇用を守る事業所支援に必要な経費を計上
・ 重点分野雇用創造事業
・ 雇用継続や失業者雇用に対する助成 ほか

<観光>

- 誘客宣伝の実施 201,799千円
(200,498千円)
観光宣伝、高山祭、教育旅行など、誘客に必要な経費を計上
・ 観光パンフレット、ポスター等の作成
・ 観光関係団体の誘客宣伝事業等に対する助成
・ 飛騨高山ウルトラマラソンの開催（新規）
・ 広域連携事業の推進 ほか

- 観光施設の運営 509,585千円
(259,012千円)
温泉施設、キャンプ場、スキー場等の運営及び施設整備等に必要な経費を計上
・ 観光施設の運営
・ 観光施設の整備（拡大）
・ 観光案内所の運営

基 盤 整 備 部

要求額

単位：千円、%

平成23年度 当初予算額	平成24年度 要求額	対前年度増減額	増減率
3,463,565	4,100,705	637,140	18.40

主な増減理由

- ・石浦飯山線他道路整備事業の増 446,210千円
- ・第2校踏切、塩屋見座線の事業完了に伴う減 △426,849千円
- ・都市計画図の修正業務委託による増 69,700千円
- ・木造住宅耐震補強工事等の補助金の増 87,500千円
- ・高山駅周辺土地区画整理事業の減 △79,155千円

要求に関する基本方針

- 駅周辺土地区画整理事業区域と結節する基幹道路整備による交通環境の向上
- 橋りょう耐震補強等長寿命化の推進による災害に強いまちづくり及び社会資本のライフサイクルコストの低減
- 高速道路網、地域間連絡道路網の整備促進による道路利用者の快適性の向上
- 市民の生活と生命・財産を守るための災害に強い社会基盤整備の推進
- 道路などの安全性確保と道路網の健全な維持（地域要望への対応）
- 住宅エコ改修等の促進による地球環境負荷の低減
- 木造住宅の耐震化促進による地震に強いまちづくり
- 高山駅周辺土地区画整理事業の計画的実施

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

<道路・交通>

- 街路事業の推進 466,396千円
(654,148千円)
 道路交通の円滑化と魅力ある市街地創出のための街路整備に必要な費用を計上
 - ・都市計画道路2路線(昭和中山線、西之一色花岡線)

○ 道路新設改良事業の推進 783, 823千円
(618, 550千円)

道路交通の円滑化を図るための道路新設改良に必要な費用を計上

- ・ 下林下岡本線、千島松本線、昭和3号線、石浦飯山線、花本線、
上切中切2号線 ほか

○ 道路維持修繕事業の推進 410, 000千円
(430, 000千円)

道路の安全性確保や道路網の維持に必要な費用を計上

- ・ 道路修繕、側溝修繕、舗装修繕、橋梁修繕 ほか

<防災>

○ 橋りょう耐震補強事業の推進 123, 000千円
(100, 000千円)

地震に強いまちづくりの推進に必要な経費を計上

- ・ 長寿命化修繕計画に基づく橋りょう5橋(島田橋、麦島橋、朝日橋、宮前橋、
神童橋)のほか、橋長15m未満の橋りょうの耐震補強

<環境・衛生>

○ 環境負荷の少ない循環型地域づくりの推進 302, 000千円
(154, 000千円)

環境負荷を低減する改修等の促進に必要な経費を計上

- ・ 屋根遮熱塗装等に対する助成
・ 住宅エコポイントを活用した改修等に対する助成 ほか

<土地利用>

○ 住みよい生活環境の実現と秩序ある発展の推進 81, 124千円
(1, 394千円)

土地利用状況調査及び都市計画道路の見直しに必要な経費を計上

- ・ 地形図作成(新規)
・ 都市計画道路見直し調査(新規) ほか

○ 高山駅周辺土地区画整理事業の推進 208, 615千円
(287, 770千円)

高山駅周辺土地区画整理事業に必要な経費を計上

- ・ 駅前広場基本設計、事業用地整備、移転補償 ほか

<住宅・公園>

○ 安心して快適な居住環境の推進 146, 687千円
(56, 010千円)

地震に強いまちづくりの推進に必要な経費を計上

- ・ 木造住宅等の耐震化に対する助成(拡大)

水 道 環 境 部

要求額

単位：千円、%

平成23年度 当初予算額	平成24年度 要求額	対前年度増減額	増減率
7,843,775	8,652,661	808,886	10.31

主な増減理由

- ・ 錦山配水区域等再編事業の増 481,030千円
- ・ 奥飛騨温泉郷簡水平湯浄水施設整備事業の増 158,235千円
- ・ 宮簡水、長倉簡水整備事業の増 143,430千円
- ・ 下水道管きよ布設等の増 149,000千円
- ・ 焼却施設電気計装設備更新工事の完了に伴う減 △175,000千円
- ・ 飛騨市との廃棄物処理事務委託の解消に伴う減 △81,700千円
- ・ 焼却施設保守点検業務の増 75,338千円

要求に関する基本方針

- 安全安心な水を安定して供給するための施設整備及び経営の安定化
- 生活環境の向上と流域の水質保全
- 地域の特性に応じた下水処理施設の整備及び水洗化の普及
- 環境に対する意識の高揚、地球環境への負荷の低減、公害発生防止
- ごみの減量化や資源化、収集処理業務の効率化、処理施設の整備推進

要求のポイント

() は前年度予算額

<上・下水道>

- 配水施設整備（拡張）の推進 755,467千円
(297,000千円)
 - 安全安心な水を安定して供給するための配水施設整備に必要な経費を計上
 - ・ 江名子配水池築造をはじめ錦山配水区域等再編事業の実施
 - ・ 未給水地区解消事業の実施 ほか

- 原水浄水施設整備の推進 82,480千円
(20,000千円)
 - 安全安心な水を安定して供給するための原水浄水施設の整備に必要な経費を計上
 - ・ 宮水源浄水方式変更認可設計
 - ・ 下切取水場、加圧ポンプ場耐震調査及び耐震詳細設計
 - ・ 上野浄水場浄水機器の更新 ほか

○配水管の布設替・耐震化の推進 288,640千円
(275,000千円)

安全安心な水を安定して供給するための施設改良に必要な経費を計上

- ・坂口～城山間基幹管路耐震化整備
- ・道路改良や下水道事業に関連した配水管布設替 ほか

○簡易水道施設整備の推進 454,117千円
(240,000千円)

安全安心な水を安定して供給するための浄水施設整備に必要な経費を計上

- ・奥飛騨温泉郷簡水平湯浄水施設整備
- ・宮簡水減圧槽築造、配水管整備（新規）
- ・六厩簡水取水、沈殿池築造（新規）
- ・長倉簡水浄水施設整備（新規） ほか

○公共下水道の管きよ布設、マンホール蓋の更新 149,013千円
(71,014千円)

生活環境の向上及び水質環境の保全を図るための下水処理施設整備に必要な経費を計上

- ・管きよ布設
- ・マンホール蓋の更新 ほか

○宮川終末処理場の機器の長寿命化及び更新 277,101千円
(269,150千円)

宮川終末処理場の機器の長寿命化及び更新に必要な経費を計上

- ・脱水機、汚泥掻寄機等の長寿命化工事の実施 ほか

○特定環境保全公共下水道の管きよ布設 201,663千円
(130,180千円)

生活環境の向上及び水質環境の保全を図るための下水処理施設整備に必要な経費を計上

- ・管きよ布設 ほか

○農業集落排水施設最適化整備構想の策定 5,751千円
(15,652千円)

機能診断調査を踏まえた最適化整備構想の策定に必要な経費を計上

- ・低コスト型施設整備構想作成委託 ほか

<環境・衛生>

○生活環境の保全対策 13,302千円
(6,480千円)

地球温暖化対策や公害発生の防止、生活環境の保全に必要な経費を計上

- ・公共施設緑化用樹木の購入、配布
- ・河川水質の監視や騒音、悪臭苦情にかかる調査
- ・ポイ捨て等及び路上喫煙禁止にかかる啓発 ほか

○ごみ処理施設の維持管理、整備 833,868千円
(986,888千円)

ごみの収集運搬、焼却、埋立、減量化、資源化や施設の維持管理、建設に必要な経費を計上

- ・ごみ処理施設の適切な維持管理
- ・無料可燃ごみ処理券回収、集団資源回収の奨励金の交付
- ・家庭用生ごみ堆肥化装置設置に対する助成
- ・新ごみ処理施設整備に向けた検討及び調査 ほか

会 計 室

要求額

単位：千円、%

平成23年度 当初予算額	平成24年度 要求額	対前年度増減額	増減率
707,378	731,898	24,520	3.47

主な増減理由

- ・基金積立の増 24,467千円

要求に関する基本方針

- 効率的な基金の運用
- 合理的な会計事務の推進

要求のポイント

() は前年度予算額

<行財政運営>

- 低金利下における効率的な基金の運用

199,999千円
(166,980千円)

効率的な基金の運用を行うための利子積立を計上

監 査 委 員 事 務 局

要求額

単位：千円、%

平成23年度 当初予算額	平成24年度 要求額	対前年度増減額	増減率
			7,407

主な増減理由

- ・ 固定資産評価審査委員会開催数の増 416千円
- ・ 監査実施回数の増 715千円

要求に関する基本方針

○市民の視点に立った公平公正な監査機能の充実

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

<行財政運営>

○より充実した監査機能の実施 7,102千円
(6,384千円)

- 監査機能の充実、強化のために必要経費を計上
- ・ 定期監査、工事技術監査 ほか

議 会 事 務 局

要求額

単位：千円、%

平成23年度 当初予算額	平成24年度 要求額	対前年度増減額	増減率
73,869	46,498	△ 27,371	△ 37.05

主な増減理由

- ・ 議会情報番組の充実に伴う増 881千円
- ・ 行政視察旅費の見直しによる減 △2,305千円
- ・ 議会会議システムの更新経費の減 △28,396千円

要求に関する基本方針

- 市民に開かれたわかりやすい議会運営の推進

要求のポイント

() は前年度予算額

<行財政運営>

- 議会情報番組の充実 3,381千円
(2,500千円)
 - CATVで議会活動を紹介する番組の中継、制作・放映に必要な経費を計上
 - ・ 定例会、臨時会、委員会、政策討論会の中継
 - ・ 議会広報番組の制作、放映（拡大）

- 会議録の充実 4,894千円
(4,700千円)
 - 会議録及び会議録検索システム用データの作成に必要な経費を計上
 - ・ 会議録及び会議録検索システムの充実

- 議会会議システムの更新 9,104千円
(37,500千円)
 - 第一、第二、特別の各委員会室の音響設備の更新に必要な経費を計上
 - ・ 音響設備更新

教 育 委 員 会

要求額

単位：千円、%

平成23年度 当初予算額	平成24年度 要求額	対前年度増減額	増減率
3,352,960	3,403,930	50,970	1.52

主な増減理由

- ・北稜中学校校舎改築事業の増 520,000千円
- ・江名子小学校屋内運動場改築事業の減 △367,000千円
- ・伝建地区の無電中化事業の減 △108,358千円

要求に関する基本方針

- 教育の質や教育力の向上と、家庭・地域と連携した学校づくり
- 安全、安心、快適な教育環境の総合的な整備
- 地域文化の継承や歴史的町並保存の推進

要求のポイント

() は前年度予算額

<学校教育>

- 図書教育の充実 85,049千円
(69,000千円)
 - 図書教育の充実に必要な経費を計上
 - ・図書管理システムの導入（新規）
 - ・図書指導員の配置
 - ・学校図書の購入

- 教育環境の整備 120,564千円
(88,473千円)
 - 教育環境の整備に必要な経費を計上
 - ・教材備品の購入
 - ・環境教育の推進（緑のカーテン）（新規）
 - ・部活動にかかる備品の修繕・整備等（拡大） ほか

- 教育の充実 73,223千円
(46,650千円)
 - 教育の充実に必要な経費を計上
 - ・特色ある教育活動に対する助成
 - ・保健相談員の配置（拡充）
 - ・特別支援教育の推進 ほか

○安全、安心、快適な学校施設等の整備 1, 434, 877千円
(1, 435, 100千円)

学校施設等の安全、安心、快適な環境整備に必要な経費を計上

- ・学校施設の改築、耐震補強（東小校舎改築、北稜中校舎改築、岩滝小校舎耐震補強）
- ・非構造部材の耐震化にかかる調査（新規）
- ・スクールバスの更新
- ・通学路照明灯の整備（拡大）
- ・トイレのバリアフリー改修
- ・普通教室等の環境整備 ほか

○ 幼児教育、高等教育の充実 74, 224千円
(59, 860千円)

幼児教育、高等教育の充実に必要な経費を計上

- ・私立幼稚園の就園に対する助成
- ・高校生の通学に対する助成（新規）
- ・育英資金の貸付（拡大） ほか

○安全、安心で魅力ある学校給食の実施 600, 825千円
(618, 502千円)

児童生徒の心身の健全な発達のために必要な給食運営経費を計上

- ・安全、安心なおいしい学校給食の提供
- ・学校給食センターの運営（高山、清見、一之宮、久々野、本郷）
- ・給食配送車両の更新 ほか

<文化>

○地域文化伝承への支援 7, 109千円
(6, 855千円)

地域の文化継承に必要な経費を計上

- ・子ども伝承芸能継承に対する支援（新規）
- ・ふるさと伝承記録整備
- ・伝承芸能保存団体に対する助成 ほか

○歴史的町並み保存の推進 230, 302千円
(337, 710千円)

歴史的な町並み保存の推進に必要な経費を計上

- ・伝統的建造物群保存地区相談啓発（新規）
- ・伝統的建造物群保存地区保存対策に対する助成
- ・伝統的建造物群保存地区防災対策に対する助成
- ・下二之町大新町伝統的建造物群保存地区無電柱化整備 ほか

○天然記念物の保護対策の推進 2, 037千円
(0千円)

貴重な地域資源である天然記念物の保全・調査に必要な経費を計上

- ・国指定天然記念物飛騨国分寺の大イチョウの樹勢回復（新規）
- ・県指定天然記念物西光寺の枝垂れザクラの樹勢回復（新規）
- ・天然記念物植生確認調査（新規） ほか

消 防 本 部

要求額

単位：千円、%

平成23年度 当初予算額	平成24年度 要求額	対前年度増減額	増減率
501,477	652,047	150,570	30.03

主な増減理由

- ・ 消防車両更新に伴う増 37,158千円
- ・ 消防施設及び資器材の充実に伴う増 26,880千円
- ・ 消防団活動経費の増 31,369千円

要求に関する基本方針

- 市民の安心・安全を確保するための消防装備等の充実
- 消防団員の安全確保と消防団施設や資器材の整備及び団員の士気高揚と団員の確保

要求のポイント

() は前年度予算額

<安全>

- 消防車両等の更新 113,658千円
(76,500千円)
 - 消防車両等の更新に必要な経費を計上
 - ・ 消防団ポンプ車 ほか
- 消防施設の維持管理 40,473千円
(22,500千円)
 - 消防施設の維持管理に必要な経費を計上
 - ・ 消防庁舎の修繕 ほか
- 消防団活動の充実 125,669千円
(84,666千円)
 - 消防団活動の充実に必要な経費を計上
 - ・ 消防団員出動報酬
 - ・ 消防団員退職報償金
 - ・ 無線機購入
 - ・ 小型動力ポンプ購入 ほか

地域振興特別予算

要求額

単位：千円、%

平成23年度 当初予算額	平成24年度 要求額	対前年度増減額	増減率
689,591	627,693	△ 61,898	△ 8.98

要求に関する基本方針

- 個性あるまちづくりの推進
- 地域振興計画の着実な推進

要求のポイント

() は前年度予算額

- 丹生川地域 86,280千円
(114,099千円)

丹生川地域の振興に必要な経費を計上

- ・イベント開催事業（飛騨にゅうかわ宿儺まつり等）
- ・乗鞍サイクルヒルクライム開催事業
- ・乗鞍岳・乗鞍山麓五色ヶ原の森活性化対策事業
- ・乗鞍の里魅力再発見事業 ほか

- 清見地域 68,780千円
(73,357千円)

清見地域の振興に必要な経費を計上

- ・イベント開催事業（ひだ清見紅葉まつり等）
- ・せせらぎ街道スポット整備事業
- ・清見民俗資料館修繕事業（新規）
- ・飛騨牛の振興・PR事業 ほか

- 荘川地域 51,363千円
(53,375千円)

荘川地域の振興に必要な経費を計上

- ・イベント開催事業（ひだ荘川ふるさとまつり等）
- ・荘川桜の里づくり事業
- ・荘川地域歴史・文化活用支援事業（新規）
- ・村芝居情報発信促進事業 ほか

○一之宮地域	59,702千円 (66,165千円)
一之宮地域の振興に必要な経費を計上	
・イベント開催事業(飛騨生きびな祭等)	
・臥龍桜日本画大賞展開催事業	
・「源流の里」登山道等整備事業	
・一之宮地域文化再発見事業 ほか	
○久々野地域	75,000千円 (79,465千円)
久々野地域の振興に必要な経費を計上	
・イベント開催事業(ひだ桃源郷収穫劇場等)	
・位山舟山自然公園環境整備事業	
・地域高齢者生活支援事業	
・久々野のブランド力強化事業 ほか	
○朝日地域	58,280千円 (61,640千円)
朝日地域の振興に必要な経費を計上	
・イベント開催事業(氷点下の森氷祭り等)	
・生活環境保全対策事業	
・美女ヶ池浄化・美化保全事業	
・朝日の特産品開発事業 ほか	
○高根地域	42,000千円 (44,476千円)
高根地域の振興に必要な経費を計上	
・冬季高齢者住宅開設事業	
・生活環境保全対策事業	
・野麦峠における交流促進事業	
・地域食材再発見事業 ほか	
○国府地域	103,288千円 (109,579千円)
国府地域の振興に必要な経費を計上	
・イベント開催事業(飛騨国府サマージョイフェスタ等)	
・生活環境保全林管理事業(洗心の森)	
・消防器具庫周辺環境整備事業	
・歴史案内人育成事業 ほか	
○上宝・奥飛騨温泉郷地域	83,000千円 (87,435千円)
上宝・奥飛騨温泉郷地域の振興に必要な経費を計上	
・イベント開催事業(奥飛騨温泉郷ウィンターキャンペーン等)	
・奥飛騨温泉郷誘客キャンペーン推進事業	
・上宝・奥飛騨温泉郷地域間連携促進事業	
・地域資源ガイドブック作成事業 ほか	